

けん玉ながいカップ2026

開催概要



けん玉ながいカップとは？



「けん玉ながいカップ」とは、前身の「長井市民けん玉大会」よりも幅広くプレイヤーを募り、長井市に一堂に会してけん玉交流してもらうことを目的とした大会です。

“けん玉で競い合い、楽しんでもらい、より一層けん玉を好きになってもらいたい”という想いから大会を開催いたしました。



★概要

日時：2026年2月15日（日） 10：00～18：00

場所：長井小学校体育館（山形県長井市ままの上5番2号）

内容：開会式、予選、アトラクション、決勝、抽選会、表彰式・閉会式





スケジュール



時間	内容	備考
9：00	受付開始	
10：00	開会式	
10：45	予選開始	
12：30	休憩	
14：00	アトラクション	①YASUパフォーマンス②ミニゲーム
14：30	決勝開始	
16：30	抽選会	
17：00	けん玉クリスマス当選者発表	
17：30	表彰式・閉会式	
18：00	全日程終了	



ルール等について



～基本ルール～

★技

けん玉ながいカップ2026公式技表の中から自分で挑戦する技を選択し競技を行います。

※詳細は、別紙「公式技表」をご覧ください。

★実施方法

※詳細は、別紙「公式ルールブック」をご確認ください。

～部門～

①9歳以下②10代～20代③30代～50代④60歳以上 の4部門で表彰を行います。

～表彰～

部門別の表彰、大会上位8名の表彰を行います。

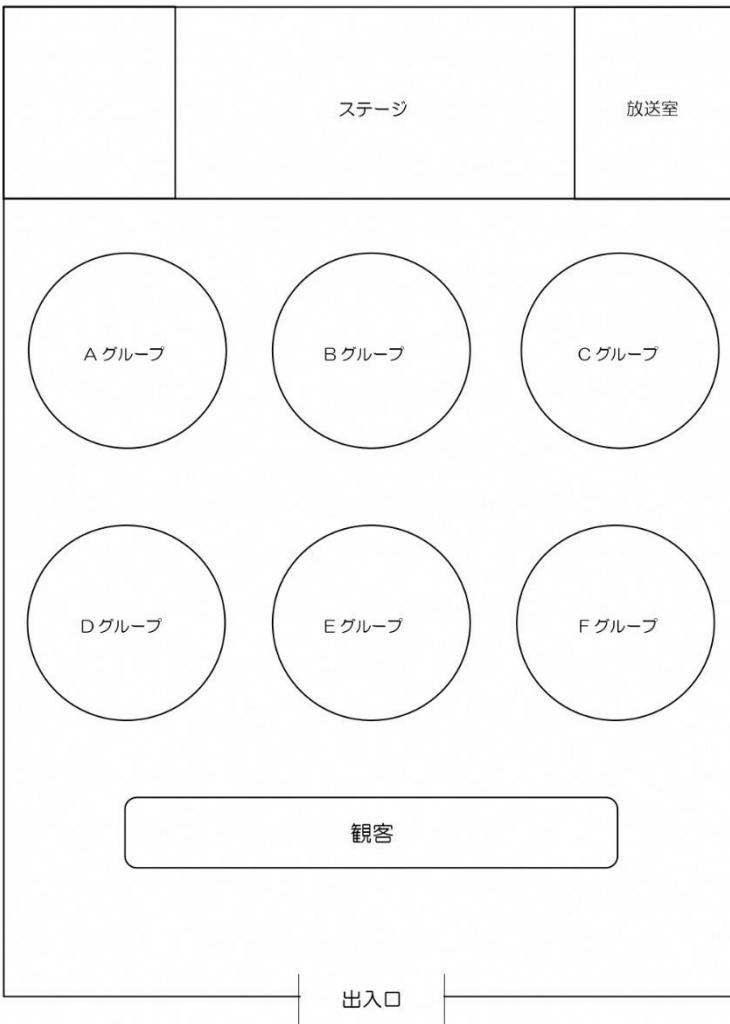
表彰された選手には、賞状やトロフィーなどを授与します。



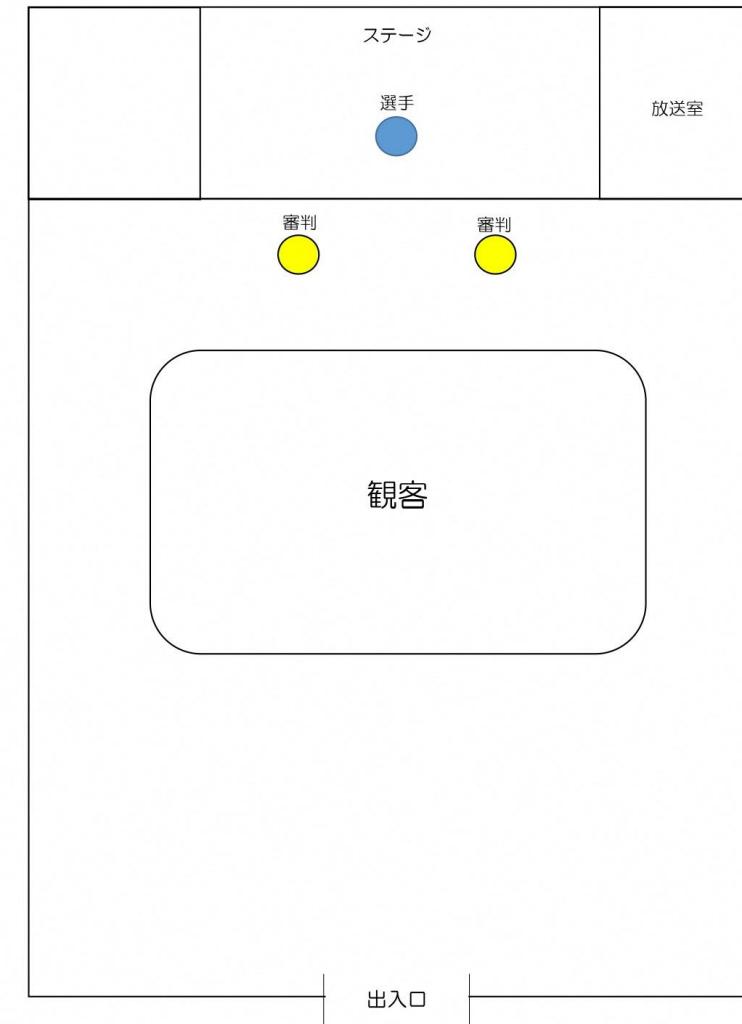
会場内レイアウトイメージ



予選レイアウト



決勝レイアウト



ゲストMCについて

MC NOB



神奈川県在住のイベントMC

BMXコンテストMCを皮切りにキャリアをスタートし、様々なジャンルのイベントの司会者として活躍する。

言葉選びのセンスや的確なステージ運び、ノリのいいテンポ感などが定評。

けん玉の世界では、ストリートけん玉の第一人者としても有名で、世界大会開催、ギネス記録保持者、商品開発のアドバイザーとしてなど才能を發揮する。

ホームページ
<https://mcnob.amebaownd.com/>

Instagram



SHINNOSUKE TOGO



オールラウンドなけん玉のプレイスタイルを得意とする。

持ち前のコミュニケーション能力で、数々のワークショップやライブゲスト出演でのパフォーマンス、TV出演などの経験を持つ。けん玉イベントではアシスタントMCも担当する。

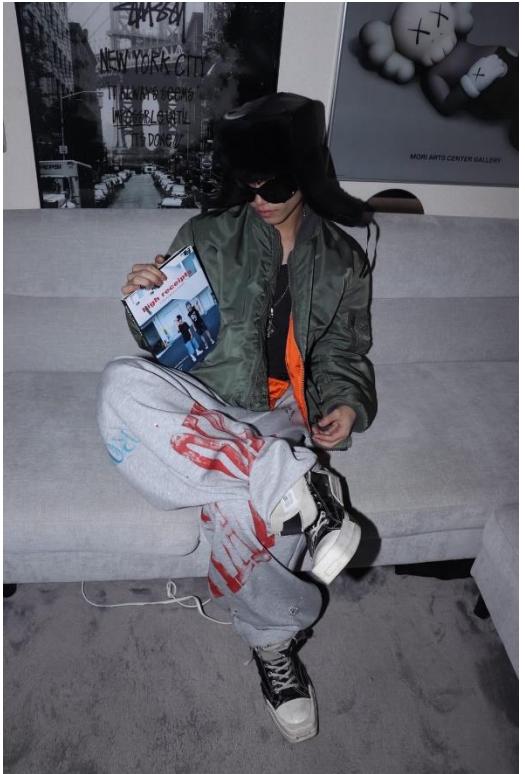
ホームページ
<https://www.shinnosuketogo.com/>

Instagram



「フリースタイルけん玉世界選手権大会CATCH & FLOW2022」では優勝を勝ち取るなど名実ともに注目を集める次世代代表のけん玉プレイヤー。

YASU



けん玉ワールドカップ2021で大会史上最年少、大会最高得点で優勝し世界チャンピオンに輝いた実績を持つ。

また、ストリートけん玉でも活躍し、CFKWC 2025プロクラスでも優勝を果たすなど世界最高峰のけん玉プレイヤーだ。

現在はKROM KENDAMAのプロプレイヤーとして活動している。

Instagram



Rin Shibuya



けん玉ワールドカップのファイナリストにも勝ち上がる実力者。

また、Kendama USAやSOL KENDAMASなど有名けん玉メーカーに所属していた過去があり、けん玉界や女子プレイヤーをけん引する存在。

トリッキーでワイルドな技で魅了する。

Instagram





前大会成績



○決勝

優勝：KAZUSHI 準優勝：ITONO 3位：TAKUMI
4位：はじめ 5位：HARUAKI 6位：Yuto
7位：kanakendama 8位：Watta



○市長杯（長井市民で予選・決勝の最終順位が最も上位の者）

受賞者：KAZUSHI

○9歳以下

優勝：まさ 優勝（同率）：KOUGO 準優勝：坂野守理
3位：HARU



○10～20代

優勝：KAZUSHI 準優勝：ITONO 3位：Yuto

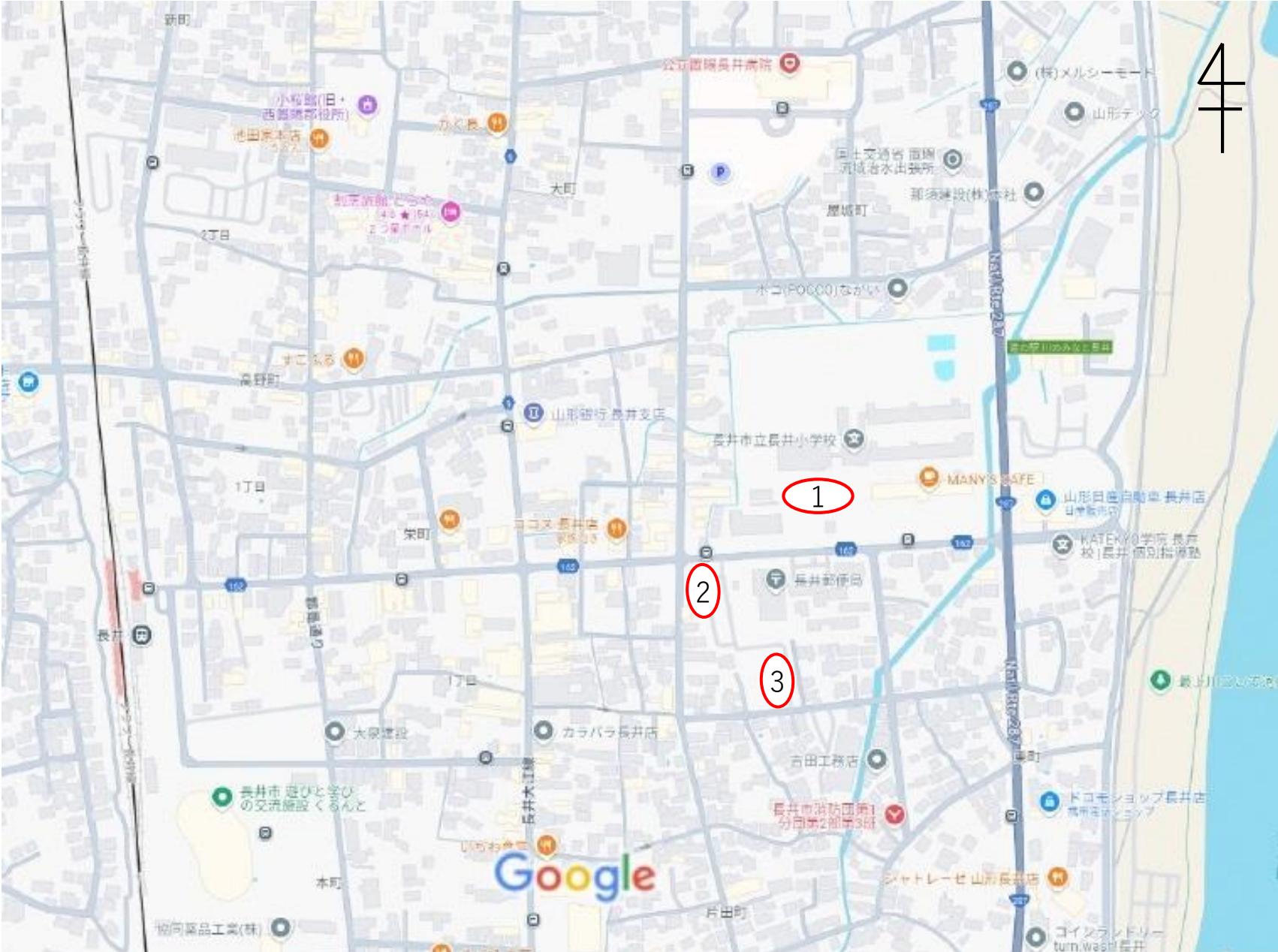
○30～50代

優勝：Watta 準優勝：小野寺ゴリ 3位：ジュンゴ

○60歳以上

優勝：鈴木スミエ 準優勝：吉田廣子 3位：梅津清子

駐車場位置図



①長井小学校駐車場



②旧市役所前駐車場



③保健センター駐車場



長井名物「馬肉」



日本一のけん玉カレー



長井の美酒



長井市と言えば“馬肉”。馬肉文化が長井市根付いた理由は、草競馬場があったことや、山間の斜面に田畠を作る際に、牛よりも力のある馬が重宝されたことが挙げられます。それぞれのお店が持つ個性的な味には、何回も食べたくなる魅力があります。

競技用けん玉生産日本一をモチーフにしたカレー。道の駅川のみなと長井のフードコートで食べることができます。黒い牛すじカレー、トマトの赤いカレーを長井の伝統祭事「黒獅子」に見立てています。

山形県産“羽州誉”を50%まで磨き上げた純米吟醸酒の「惣邑 羽州誉」。香りは優しくのど越し爽やかなお酒です

長井市の食・宿泊先情報については「長井市観光協会ポータルサイト」をご覧ください。





皆様のお越しをお待ちしております。